

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

貸出券がスマートフォンに表示できます

スマートフォンに貸出券番号(バーコード)を表示し、カウンターで提示していただければ貸出券の代わりに利用することができます。自動貸出機でもお使いいただけます。意外と知られていない便利なこの機能、ぜひご利用ください!

表示方法

スマートフォンで図書館のホームページを開きます。「マイページ」にログイン後、「利用者情報」→「利用者カード」の順にタップしてください。



- スクリーンショットなどではサービスをご利用になれません。
- 貸出券番号の表示機能はスマートフォン版のみです(PC版では表示できません)。
- マイページへログインするには貸出券番号のほかに、パスワードの登録が必要です。

12月の展示情報

※展示情報は変更する場合がございます。

**2F パープルゾーン** 千代田区観光協会コラボ展示 「ちよだ歴史さんぽMAP」で第2弾「浮世絵名所」(～2024/3/15) **NEW!**  
千代田区観光協会が発行している「ちよだ歴史さんぽMAP②ちよだ浮世絵名所めぐり」を取り上げ、関連書籍を紹介します。パンフレットの内容をより深く知ることで千代田区の歴史や観光、さらに浮世絵を身近に感じてもらう展示です。

**2F パープルゾーン 三角台** 特別展「石川直樹:ASCENT OF 14 -14座へ」  
関連展示(12/1～2024/2/18) **NEW!**  
写真家・石川直樹氏の著書と、作品の展示内容にあわせて山・登山・探検をキーワードに写真集、紀行文、ガイド、小説などを紹介しています。世界の山々や大自然が感じられる本を、特別展とともに楽しみください。

**3F グリーンゾーン** 「大人だって遊びたい!」(～2024/1/12)  
日々忙しく時間に追われがちな大人。そんな大人にとって「遊び」や「趣味」は毎日の生活を向上させ、心のゆとりを保つために必須の要素です。また世代を超えた交流ができるのも、「遊び」や「趣味」の醍醐味といえるでしょう。この展示をヒントに新しい楽しみを探してみてください。

展示 PICK UP

**2Fエレベーターホール** ～12/20(水)  
【カレッジ関連展示】  
時をかけて、映画音楽の歴史の旅へ  
聖なる夜に映画音楽を  
～サントラから読み解くクリスマス映画たち～



現在皆さんが持っているクリスマスのイメージは、実は歴史的に映画が見せてきた演出に深く関わっていると言われています。そんな解説とともにクリスマス映画を紐解いていくカレッジに関連し、映画、音楽、クリスマスを本と共に楽しむ展示です。

**3Fブルーゾーン** 【アート・言語・文学】の本を集めたゾーン ～2024/2/16(金)

「逃げる」という戦略



「逃げる」という言葉にはネガティブなイメージがありますが、現状からの脱却、新しい世界への移行と考えれば、「逃げる」ことは成長、そして発展への連鎖となりえます。

「読書」という行為も、考え方を変える視点を得て、現状からワンランク上への脱却へとつながるかもしれません。様々な状況からの「逃げる」を想定し、考える図書展示です。



災害などから命を守るために「逃げる」



環境や関係から選択的に「逃げる」



『地震イツモマニュアル』  
● 地震イツモプロジェクト 編  
● ポプラ文庫  
● 2019年



『ひよこはにげます』  
● 五味太郎 作  
● 福音館書店  
● 2021年

次回予告

特別展

石川直樹: ASCENT OF 14 -14座へ

NAOKI ISHIKAWA



Annapurna 2023 / Naoki Ishikawa

写真家の石川直樹は、人類学や民俗学的な関心を持ってあらゆる場所を旅しながら作品を発表し、多くの展覧会や写真集を手がけてきました。また、近年ではヒマラヤの高峰に通り、新たな作品を生み出し続けています。本展では、2001年にはじめて石川がチベットの地に足を踏み入

れて以来、22年間にわたって関わってきた14の山々の写真を展示するとともに、図書館の蔵書や新聞記事を掘り起こし、これまで人々がヒマラヤの山にどういった関心を抱いてきたのか、テキスト等を紹介しながら、文学的・文

学的なアプローチで山／登山の姿を明らかにしていきます。  
※「14座」とは、ヒマラヤ山脈とカラコルム山脈にまたがる8000m峰、14の山々を指しています。

〇会期:  
**12/16(土)→2024.2/18(日)**

※休館日:12月18日(月)、12月29日(金)～1月3日(水)、1月15日(月)

〇開室時間:月～木・土:10時～19時、金:10時～20時、日・祝:10時～17時(入室は閉室の30分前まで)

〇会場:1階特別展示室  
〇観覧料:一般300円、大学・高校生200円、区内在住者・中学生以下の方・障害者手帳などをお持ちの方とその付き添いの方1名は無料(各種確認できるものを提示)  
〇主催:日比谷図書文化館

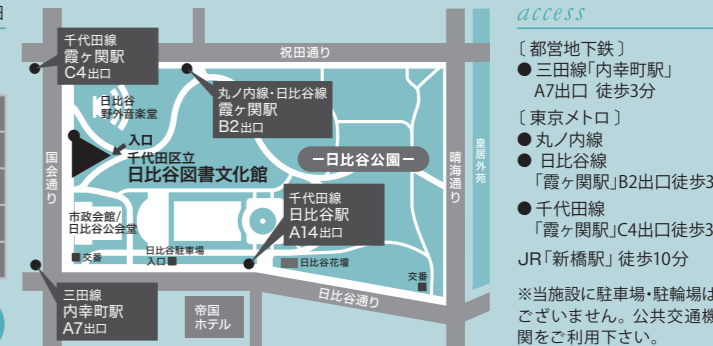
関連講座は中面をご覧ください。▶▶▶

■プロフィール:石川直樹(写真家) 1977年東京都生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。

calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2023年 12月							2024年 1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	7	8	9	10	11	12	13
3	4	5	6	7	8	9	14	15	16	17	18	19	20
10	11	12	13	14	15	16	21	22	23	24	25	26	27
17	18	19	20	21	22	23	28	29	30	31			
24	25	26	27	28	29	30							
31													

掲載されている内容について変更や中止となる場合があります。最新情報は、ホームページをご確認ください。



access  
〔都営地下鉄〕  
● 三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分  
〔東京メトロ〕  
● 丸ノ内線  
● 日比谷線  
「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩3分  
● 千代田線  
「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩3分  
JR「新橋駅」徒歩10分  
※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

# 12・1月の講座

〈参加申込〉電話 (03-3502-3340) またはホームページにて、講座名、お名前 (よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館 1 階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

## 12/20 (水) 時をかけて、映画音楽の歴史の旅へ 聖なる夜に映画音楽を ～サントラから読み解くクリスマス映画たち～

講師: 志田 一穂 (ラジオDJ、文筆家)  
クリスマス映画こそが、世のクリスマス・イメージを植え付けた最初のきっかけ? イエス・キリストが降誕した日でそれを記念する祭日、それが“クリスマス”というイベントとなって、家族や恋人たちと過ごすことへと定着したのは、そこに映画の存在があったからと言われています。そんな解説と歴代のクリスマス映画やサウンドトラックを楽しく紹介していきます。



- 日時: 12月20日(水) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名
- 参加費: 1000円

## 1/9 (火) 患部を狙って薬を運ぶナノマシン 効率の良い治療が期待できる 「がん」「認知症」の近未来医療

講師: 片岡 一則 (工学博士)  
2万分の1mmほどの小さな粒「ナノマシン」が体内の狙った組織に薬を運ぶことにより、投与量と副作用の低減が期待されます。本講座では、SF映画の世界を現実のものにする研究として、川崎市臨海部で進む「ナノマシン」を用いた近未来の医療についてお話します。(協力: 公益財団法人 川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター)



- 日時: 1月9日(火) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名
- 参加費: 1000円

## 1/12 (金) 上廣・日比谷ライブラリーレクチャー 私のチャレンジ人生 第3回 「内戦下のスーダンで究極の医療を考える」

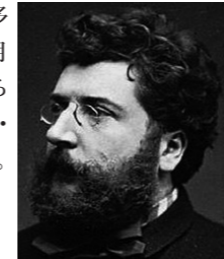
講師: 川原 尚行 (認定NPO法人ロシナンテス理事長、医師)  
国際社会の歪みから民兵を増長させ、国軍との主導権争いで内戦に発展したスーダン。貧困のために民兵にならざるを得ない悲惨な状況の中でも地域に暮らす人たちに医療を届ける活動を続けている川原氏。2019年にはザンビアでの支援も開始し、新たな技術の導入を試みています。戦地での医療を経験する川原氏が究極の医療についてお話します。(主催: 公益財団法人 上廣倫理財団、共催: 日比谷図書文化館)



- 日時: 1月12日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
  - 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
  - 定員: 200名 ■ 参加費: 500円(千代田区民・学生は無料)
- ※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

## 1/16 (火) 他 日比谷オペラ塾 オペラ・あ・ら・かると bis(全3回)

オペラ初心者から愛好者までが楽しめる多彩なオペラの魅力を縦横に紹介します。1月は、ビゼーの代表作である「カルメン」からフランス・オペラの特徴について、フランス・オペラが専門の井上さつき氏が解説します。(主催: フェニーチェ劇場友の会、共催: 日比谷図書文化館)



ジュールジュ・ビゼー (1838-1875)

- 日時: 1月16日(火) 19:00～20:30(18:30開場)
  - 第1回 フランス・オペラとしての「カルメン」  
講師: 井上 さつき (愛知県立芸術大学名誉教授)  
2月8日(木) 19:00～20:30(18:30開場)
  - 第2回 ロッシーニ・ルネサンスの現在地 ～聖地ペーザロ音楽祭から～  
講師: 朝岡 聡 (日本ロッシーニ協会副会長・コンサートソムリエ)  
3月14日(木) 19:00～20:30(18:30開場)
  - 第3回 エリザベス朝3部作(ドニゼッティ)とその時代  
講師: 石井 美樹子 (神奈川大学名誉教授)
- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール)
  - 定員: 各回60名 ■ 参加費: 各回1500円 ※各回ごとのお申込みが可能です。

## 1/18 (木) 略奪文化財のいまを考える① 広がる美術品返還 —「不当な収奪」と「正当な収集」を分けるもの—

講師: 郷原 信之 (日本経済新聞社 編集・文化グループ部次長)  
欧米の美術館や博物館を中心に相次ぐ、過去に略奪や違法取引があったと判明した文化財を元の持ち主に返還する動きについて解説します。近現代の世界史が積み残した戦争や植民地支配の清算という根底的な課題を踏まえつつ、法律や政治外交といった専門の枠を越えた包括的な解決への道筋を探ります。



- 日時: 1月18日(木) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 200名 ■ 参加費: 1000円

## 特別展 石川直樹: ASCENT OF 14 —14座へ

関連講座 講師: 石川 直樹 (写真家)



Gasherbrum I 2023 / Naoki Ishikawa

○申込受付中! 12月25日(月) 19:00～20:30(18:30開場) 石川直樹 講演会 ①「ヒマラヤと自分・その1」

○受付開始: 12月16日(土)～ 2024年1月23日(火) 19:00～20:30(18:30開場) 石川直樹 講演会 ②「ヒマラヤと自分・その2」

特別展「石川直樹: ASCENT OF 14—14座へ」の展示内容を踏まえつつ、2001年にはじめてチベットの地に足を踏み入れて以来、22年間にわたってきたヒマラヤの山に対する石川氏の体験と思いについて語ります。

〈各回共通〉  
■ 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
■ 定員: 各回200名 ■ 参加費: 各回1000円

○受付開始: 2024年1月16日(火)～ 2024年2月4日(日) 14:00～15:30(13:30開場) 子ども向けワークショップ 「ほんのちょっとヒマラヤを体験する」

石川氏による絵本『シェルパのボルバ』(石川 直樹著)の読み聞かせや実際に使用している登山用具の紹介などを行います。

- 会場: 4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員: 20名
- 参加費: 1000円 ※小学生(保護者1名様のご同伴が必要)

### 特別研究室企画展示

## 内田嘉吉文庫の探検記・旅行記に見る 山の記憶 ～富士山とヒマラヤ周辺の風景～

内田嘉吉文庫の蔵書構成の特色の一つとして探検記・旅行記が多いことが挙げられます。それらの中には山岳地帯の図版も多く収められています。今回の企画展示では特別展「石川直樹: ASCENT OF 14—14座へ」にちなみ、所蔵資料の中から山の風景やそこに暮らす人々の様子、また、幕末期に来日した西洋人が描いた富士山の図版を中心に紹介します。



ヒマラヤ クルサリーの村 (『Views in India, chiefly among the Himalaya mountains』/1838年)

- 主な展示資料(予定)  
『Views in India, chiefly among the Himalaya mountains』(1838年)  
『Japan and around the world an account of three visits to the Japanese empire』(1855年)  
『Atlas du Voyage D'exploration en INDO-CHINE』(1873年) ほか

- 期間: 11月21日(火)～2024年1月14日(日)
- 開室時間: 平日10:00～20:00 土曜10:00～18:00 日曜・祝日10:00～16:00
- 会場: 4階特別研究室

入場無料

## 古文書塾てらこや体験講座 ◆各講座1,000円

古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学習を進めています。1月期の開講に合わせて、古文書の世界に無理なく入っている「体験講座」をご用意しました。まずはお試しください。



	講座名	曜日・時間	実施日
入門コース 120分	古文書のいろは 筆字のくずし字	(月) 10:30～	12/11
		(月) 13:30～	12/11
		(火) 10:30～	12/19
		(木) 13:30～	12/21
		(金) 13:30～	12/22
		(金) 18:30～	12/22
本科コース 120分	いろはの次 — 大江戸大変	(月) 18:30～	12/11
	いろはの次 — 古文書いろいろ(午前クラス)	(火) 10:30～	12/12
	いろはの次 — 古文書いろいろ(午後クラス)	(火) 13:30～	12/12
	文人画と碑文—掛軸を読む	(日) 13:30～	12/17
	古文書の保存・修復の知技能—古文書保存のセラピスト講座	(火) 13:30～	12/19
	武家文書を読む—幕府崩壊事情	(水) 13:30～	12/20
特別講座 90分	幕末・江戸庶民の世相を読む—「弘化雑記」の世界	(木) 10:30～	12/14
	くずし字で楽しむ江戸歌舞伎	(土) 13:00～	12/16
	大久保利通の手紙を読む	(火) 19:00～	12/19
	開国ニッポンの外国人	(水) 13:30～	12/13
	江戸を楽しむ—江戸の寺社あれこれ	(木) 18:30～	12/14
	江戸・明治の書状を読む—形式と内容、一歩から	(金) 18:30～	12/15
特設 月1回コース 90分	ハーバード大学蔵『源氏物語 須磨』を読む	(金) 13:00～	12/15
	陽明文庫蔵『源氏物語 桐壺』を読む	(金) 15:30～	12/15

- 会場: 4階スタジオプラス、セミナールーム
- 定員: 各講座23名(申込順)
- 費用: 各講座1000円
- 資料請求・体験講座のお問い合わせ: 電話(03-3502-3340) 日比谷図書文化館代表 古文書塾てらこや担当迄

### From Chiyoda Public Library [千代田区立図書館からのおしらせ]

## 千代田図書館主催 第3回 あよびた落語会 "ひつびの古本祭り"編



左から 柳家花いちさん、春風亭昇羊さん、春風亭昇市さん

読書好きの春風亭昇羊さんが、千代田ゆかりの文学作品について熱く楽しく語ります。聞き手は柳家花いちさん、春風亭昇市さん。本が読みたくなること間違いなし!の三人のトークを、落語とともに楽しみください。

- ◆ 開催日時: 12月10日(日) 15:00～(開場は開演30分前)
- ◆ 会場: 千代田区役所1階 区民ホール
- ◆ 定員: 60名(事前申込制・先着順、全席自由)
- ◆ 対象: 小学生以上(未就学児の入場不可) ◆ 参加費: 1,000円
- ◆ 申込方法: 11月27日(月)午前10時から受付開始。千代田図書館ホームページのお申し込みフォームから受付。
- ◆ お問い合わせ: 電話(03-5211-4290 / 平日 午前10時～午後6時)